

# 計量計測関連企業

## 2018年3月期半期決算出揃う



計測と科学

毎週日曜日発行

日本計量新報社

東京都千代田区神田錦町3-11-8 (武蔵野ビル)

〒101-0054 TEL 03-3295-7871 FAX 03-3295-7874

http://www.keiryu-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935

購読料年間25,000円(消費税別)

定量計量専用機

Pack

NAVI

速くハカル、

楽にツメル

Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577

http://www.yamato-scale.co.jp/

た。売上高は306億39

百万円(前年同期比3・

7%増)となった。

■航空機器事業Ⅱ北米で

は、ボーイング社の旅客

機減産の影響により厳し

く推移したものの、日本

では、防衛省向け航空機

搭載機器が増加し堅調に

推移した。売上高は13

1億87百万円(前年同期

比11・7%増)となった。

■産業機器事業Ⅱターボ

分子ポンプは、日本・北

米・中国・欧州で、半導

体製造装置・FPD製造

装置向けおよび建材ガラ

ス市場向けを中心に引き

続き好調に推移した。ガ

ラスワインターも、中国

における電子基板・自動

車・風力発電向けの需要

が引き続き活況で、大き

く増加した。また油圧機

器は、建設機械や中国に

対しては厳しく推移し

た。中国では、需要の回

復および顧客ニーズに対

応した製品ラインアップ

の強化により、X線撮影

システムが堅調に推移し

た。東南アジアでは、デ

ジタル化対応のニーズを

取り込んだX線撮影シス

テムや強化機能の血管撮

影システムが好調だった

。日本では、X線撮影

システムが診療所向けな

どに拡大し好調に推移し

た。売上高は306億39

百万円(前年同期比3・

7%増)となった。

■航空機器事業Ⅱ北米で

は、ボーイング社の旅客

機減産の影響により厳し

く推移したものの、日本

では、防衛省向け航空機

搭載機器が増加し堅調に

推移した。売上高は13

1億87百万円(前年同期

### ほとんどの企業で増収増益を達成 活況な市場、生産技術の改革などを背景に各社好調

計量計測関連企業の2018(平成30)年3月期半期決算が出揃い、各社ともおおむね増収増益の結果となった。増収増益の背景として、好調な中国市場や国内市場によって、売上が増えている状況や、生産技術の改革などの企業努力が実った結果、為替環境の変化などがあげられる。企業ごとの決算内容は次のとおり。

#### 島津製作所

島津製作所グループは、2017年4月から新たな3力年の中期経営計画をスタートさせ、「世界のパートナー」と社会課題の解決に取り組む企業を旨とし、「アドバンスト・ヘルスケア」など成長分野への投資、AI・IoTを活用したアフターマーケット事業の拡大や重点機種種の競争力強化などによる収益力強化、また組織基盤改革など、成長に向けた施策を積極的に進めている。

当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高は1720億6600万円(前年同期比11・2%増)となり、営業利益は157億4800万円(同3・3%増)、経常利益は156億1700万円(同7・1%増)、親会社株主に帰



見やすいバックライト付大型表示 ¥33,000(税抜)

属する四半期純利益は13億2100万円(同9・6%増)となった。計測機器事業Ⅱ北米では、臨床・化学・官庁向けの質量分析装置などが堅調だったものの、一部案件の進捗遅れなどにより、全体としては微減となった。欧州では、製薬・食品向けに質量分析装置や液体クロマトグラフが堅調に推移した。中国では、食品安全、受託分析や環境規制分野が活況で、質量分析装置・液体クロマトグラフ・ガススクロマトグラフ・環境計測ロマトグラフ・環境計測機器が好調に推移した。東南アジアでは、官公需の停滞などがあつたが、

た。売上高は306億39百万円(前年同期比3・7%増)となった。航空機器事業Ⅱ北米では、ボーイング社の旅客機減産の影響により厳しく推移したものの、日本では、防衛省向け航空機搭載機器が増加し堅調に推移した。売上高は131億87百万円(前年同期比11・7%増)となった。産業機器事業Ⅱターボ分子ポンプは、日本・北米・中国・欧州で、半導体製造装置・FPD製造装置向けおよび建材ガラス市場向けを中心に引き続き好調に推移した。ガラスワインターも、中国における電子基板・自動車・風力発電向けの需要が引き続き活況で、大きく増加した。また油圧機器は、建設機械や中国に

#### 今週の主な記事

- 計量関連企業2018年3月期半期決算、寺岡精工社長に山本宏輔氏、秋の叙勲 ①面
- 2017年度の計量記念日行事(4) ②面
- 政省令改正にともなう自動はかりの検定実施(3) ③面
- 自動はかりにおける取引/証明事例集 ④面
- NMS研究会報告(4月) ⑤面
- 社説、計量企業半期決算 ⑥面
- 社説、計量史をさぐる会、計量のひろば ⑦面
- 新製品(A&D)、計量史をさぐる会、計量のひろば ⑧面

#### 秋の叙勲

- 研究所首席研究官、72 【旭日重光章】立石義雄 東京計器(株)代表取締役社長、70
- 【元オムロン(株)代表取締役社長、70】
- 【旭日双光章】清宮貞雄 現(一社)東京都計量協会会長、74
- 【瑞宝中綬章】石川洋一 (元製品評価技術センタ)所長、70
- 【旭日单光章】浅見賢一 (現ASK(株)代表取締役、72)
- 【瑞宝小綬章】永井聰(元産業技術総合研究所計量

における産業車両(フオークリフト)向けが好調に推移した。売上高は204億5600万円(前年同期比23・8%増)となった。

■その他の事業Ⅱ売上高は、37億5400万円(前年同期比18・2%増)となった。(関連記事⑦面)

### 計量記念日 特集 ー第4集ー

#### 寺岡精工新社長に

#### 山本宏輔氏就任

寺岡精工(東京都大田区久が原5-13-12)は、2017(平成29)年10月20日付けで、代表取締役社長の異動を次のとおり決定した。▽代表取締役社長Ⅱ山本



2012(平成24)年常務取締役、2015(平成27)年専務取締役を歴

TANAKA

「はかる」を支える。タナカ技術

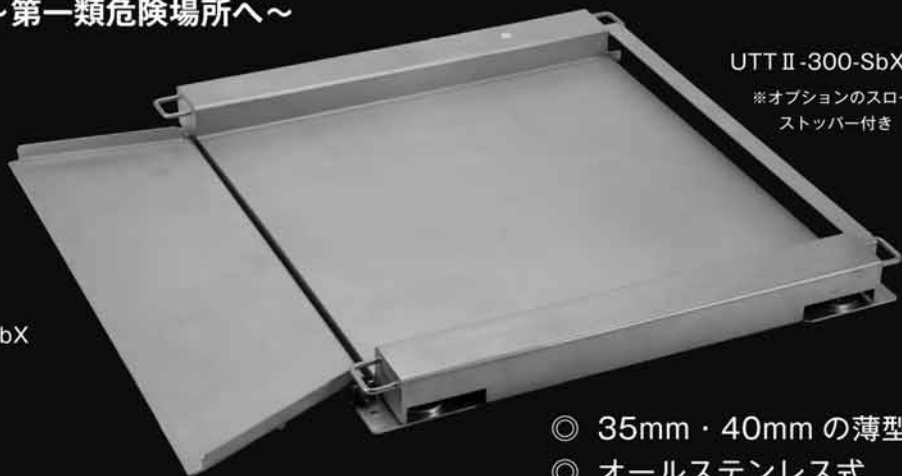
## 本質安全防爆計量機

～第一類危険場所へ～



HD-100bX

PW-100bX



UTT II-300-SbX

※オプションのスロープ・ストッパー付き

- ◎ 防爆等級 EX ib II T4
- ◎ マルチロードセル式
- ◎ 検定付(検定なしも可能)

- ◎ 35mm・40mmの薄型仕様
- ◎ オールステンレス式
- ◎ フリーサイズにて製作可能

# ありそうでなかった防爆の新しいかたち。

株式会社 田中衡機工業所

URL http://www.tanaka-scale.co.jp/

- 本社・新潟支店 〒959-1145 新潟県三条市福島新丙 2318-1 TEL: 0256-45-1251 FAX: 0256-45-2204
- 東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-6-7 TEL: 03-3263-4531 FAX: 03-3262-6918
- 関西支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 2-13-2 TEL: 06-4861-2266 FAX: 06-4861-2277
- 東北営業所 〒983-0021 宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5 TEL: 022-388-6401 FAX: 022-388-6402
- 福岡営業所 〒816-0823 福岡県春日市若葉台西 6-47 TEL: 092-572-1822 FAX: 092-571-2462